

# なごや通信

第三十一号 平成二十四年二月  
日本会議 名古屋支部 事務局  
052-763-4588

## 「天皇陛下のお誕生日をお祝いする子供の会」報告



天皇陛下は、昨年末、御年七十八歳をお迎えになりました。昨十一月に御入院になられたことは、偏に、先の被災地御行幸啓等による御心労並々ならぬものと拝察され、正月の一般参賀のお言葉にその御心境の程が伺えます。天長節には、ひんやりとした晴天の下、第十二回「天皇陛下のお誕生日をお祝いする子供の会」の年賀詞行事を名古屋市金山神社において行いました。

参加者は、子供二十一名、大人二十六名の計四十七名が集い、盛況でした。天長祭における齋主ご挨拶では、「天皇陛下は、私共祭官の全国の代表として、日々皆さんの幸せを祈っております。僕が私という自己中心の気持ちでいると、いろんないざこざが起こりますが、人の喜ぶことを進んでする様に心掛けると世の中うまく行くと思いません。」と述べられ、子供達も静聴していました。年賀詞創作は、被災地御訪問のビデオを拝見の上行いました。その後、境内で餅つき、豚汁等を楽しみました。今年は、餅つき道具一式の調達を広く呼びかけた処、白を二杯も提供頂き、釜付き蒸籠を須賀岐阜市議（自民）より借用、白台と杵はネットで新調して頂きました。「絆」を改めて感じました。今年一年、子供達の健全な精神の育成に微力を尽す所存です。（文責・NPOまほろば教育事業団東海ブロック事務局 棚橋 美治）

## 尖閣を守れ！街頭署名活動報告



去る十二月二十五日、名古屋駅前にて第十三回尖閣を守れ！街頭署名活動を実施した。当日はクリスマスマスの日曜日で人通りも多く、私たちの主張に足を止めてしばし耳を傾ける人も多くあった。約一時間半の活動で百筆の署名を集計することができた。その後は、救う会と李登輝友の会の街頭活動も実施し、三団体の6時間連続リレー街宣となった。終日、強風と小雪の舞う寒い一日だったが、参加者は延べ三十名であった。

（文責・日本会議愛知県本部 事務局長 服部 守孝）

## 第十三回愛知竹田研究会

テーマ・古事記千三百年祭の意義  
日時・二月十二日（日）午後二時半開場・三時開会～五時半閉会  
会場・アパホテル名古屋錦 電話052-953-5111  
会費・二千円（初参加者と学生は無料）

## 感謝！日本の息吹ご購読千部突破

皆様のご協力で愛知県内でご購読千部を達成、ご協力に感謝申し上げます。一人でも多くの方に読んだ頂きたく、引き続きご支援お願い致します。

## ●愛知県護国神社清掃奉仕予定

二月五日午前八時開始、九時終了。三月は三月四日を予定。一月のご奉仕には犬山市、昭和区から初参加の男性、女性の各1名の2名がいらつしやいました。皆様もお気軽に参加下さいませようお待ちいたしております。現場責任者・南部（090-2773-0688）

## ●「日本の息吹」を引き続き「継続」させていただきますようお願いいたします。